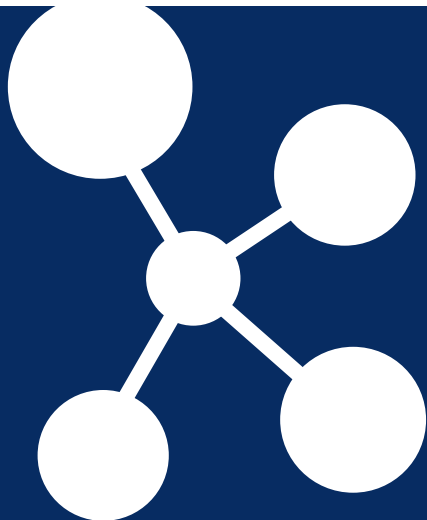


テレワークでも業務効率を落とさない、
クラウドサービスとは？

VALTEC SWAN

ー バルテック スワンのご紹介 ー



2020年 9月 28日

エリアビイジャパン株式会社

本日のアジェンダ

- リモートアクセス製品の種類
- VALTEC SWANについて
- 導入事例

● リモートアクセス製品の種類

リモートアクセスとは

ある場所（会社等）にあるPCやアプリケーションに遠隔地から接続すること。

その場所に行かずに、遠隔地から日常の業務や、サーバーのメンテナンス作業等ができる。



どういう仕組みなの？

リモートアクセス製品の種類

Type 1 . デスクトップアクセス

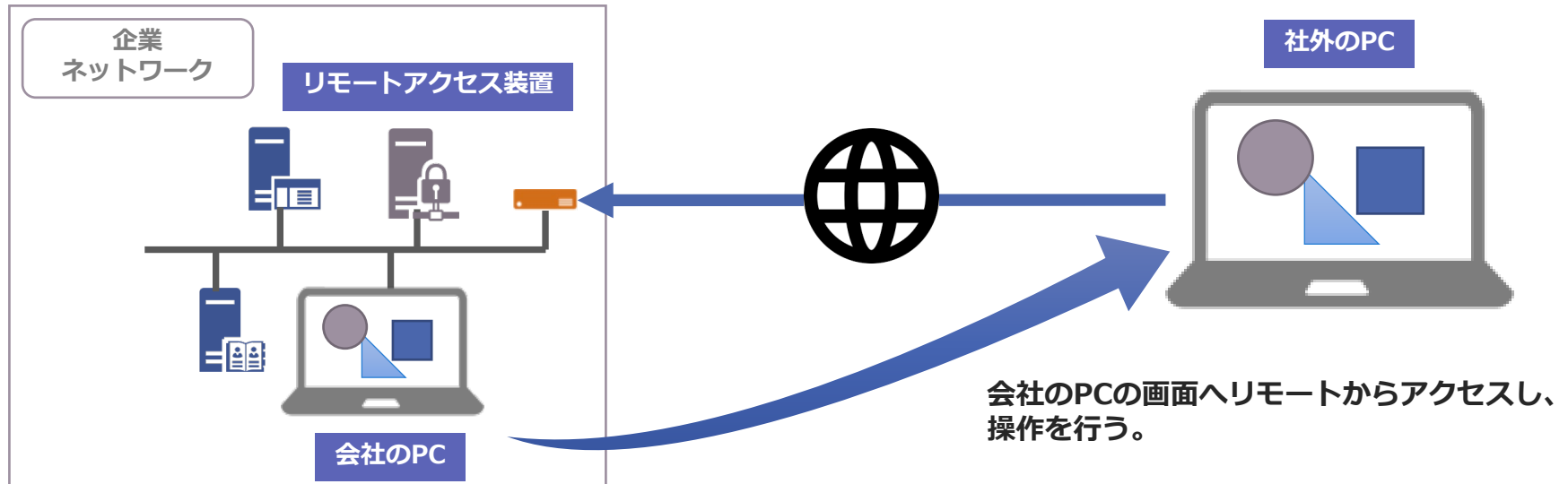
Type2. ウェブアプリアクセス

Type3. 専用ブラウザ・アプリ特化

Type4. インターネットVPN

デスクトップアクセス

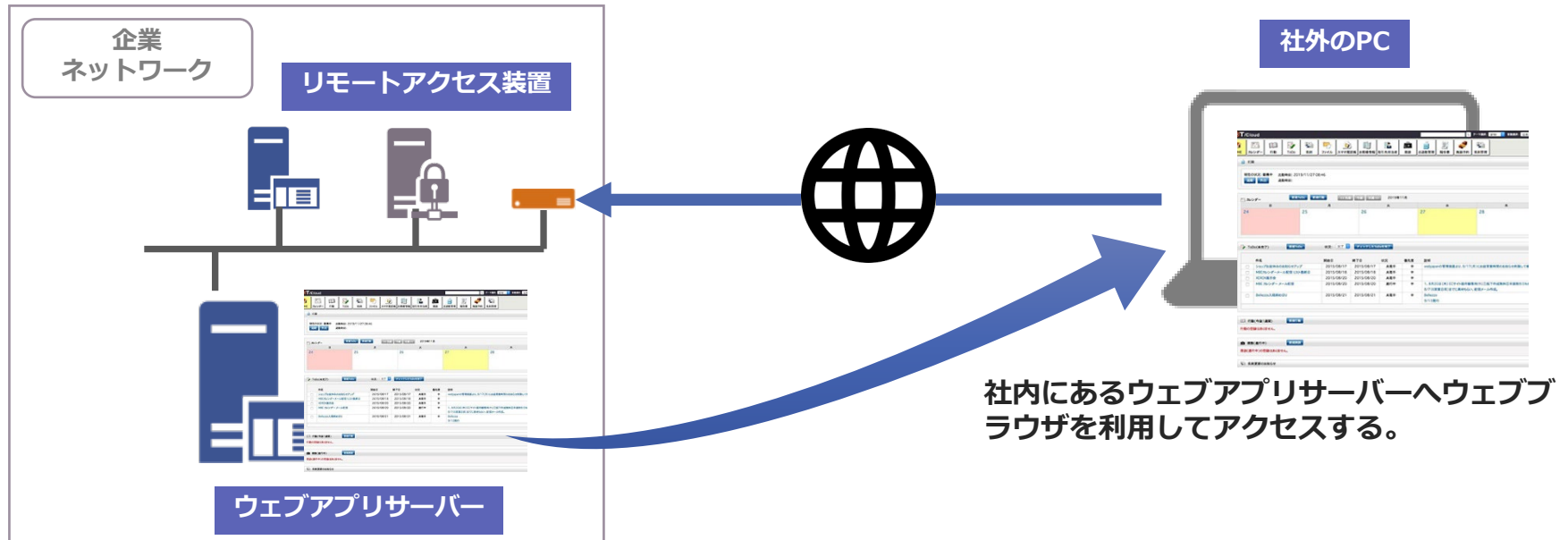
会社にあるパソコンの画面へリモートからアクセス



メリット	会社に居る時と同じ感覚で業務ができる。
デメリット	会社に利用人数分のPCを待機させる必要がある。
注意点	スマホからのアクセスは操作し辛い。会社のPCの電源問題。

ウェブアプリアクセス

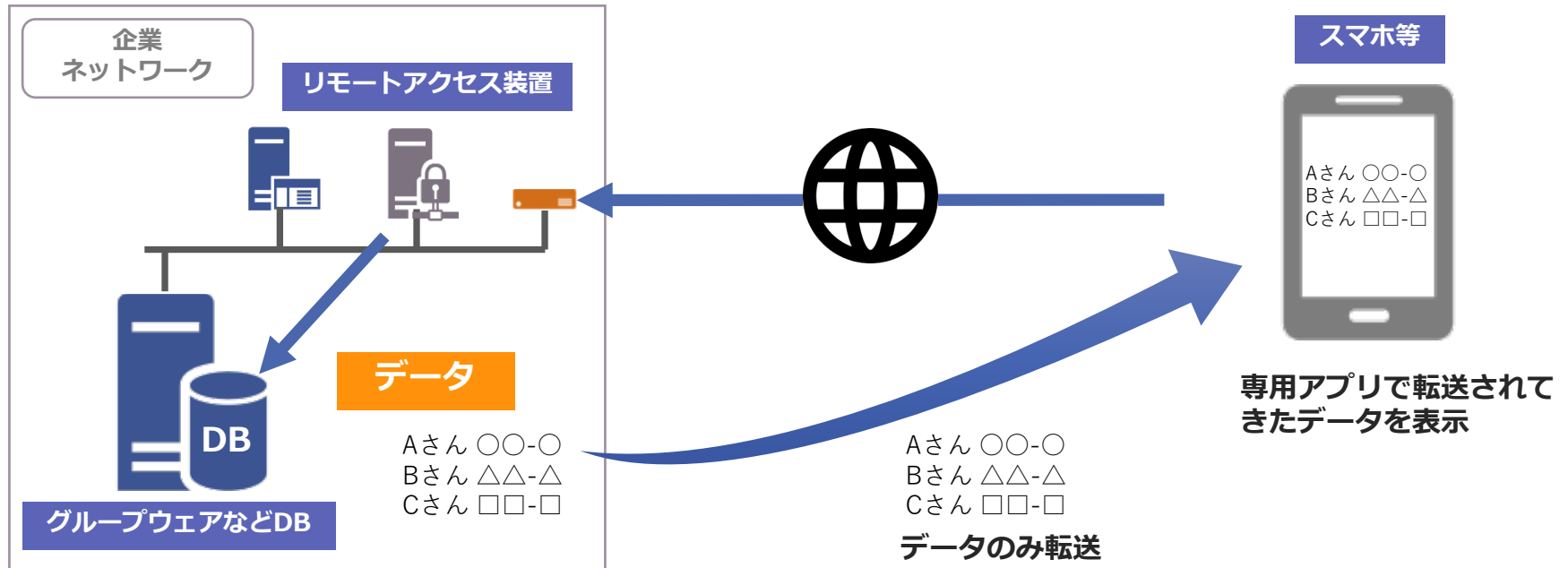
会社にあるグループウェアなどウェブアプリへアクセス



メリット	会社利用者用にPCを用意しておく必要がない。
デメリット	ウェブアプリ以上の事はできない。
注意点	ウェブアプリにより利用できない物もあるので、事前の検証が必要。

専用ブラウザ・アプリ特化

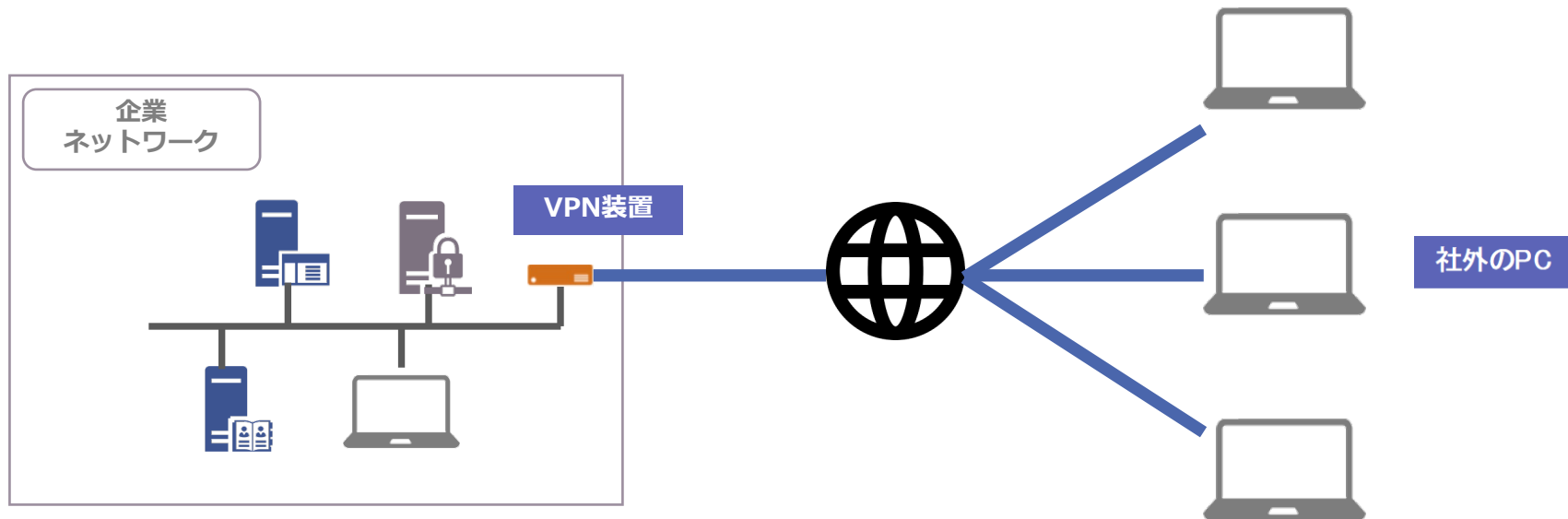
DB中のデータのみを転送、専用アプリで表示させる。



メリット	Notes向け、サイボウズ向け等、専用にできているので使い勝手が良い。
デメリット	決められたアプリにしか利用できない。
注意点	アプリのバージョンアップ時にベンダーがサポートするか確認

インターネットVPN

仮想ネットワークを構築し、企業ネットワークへ参加



メリット	会社に居る時とおなじ業務ができる。会社にPCを待機させる必要がない。
デメリット	セキュリティを担保し辛い。多くのユーザー数を収容できない。
注意点	リモートアクセス用途という点では、デメリットが多く、お勧めしない。

製品種類のまとめ

	デスクトップ アクセス	ウェブアプリ アクセス	専用ブラウザ アプリ特化	インターネットVPN
社内にPCを待機 必要があるか？	必要がある	必要ない	必要ない	必要ない
汎用性	会社に居ると同等	ウェブアプリで できる範囲で作 業できる	利用できるアプリ ケーションが 限られる	会社に居ると同等
セキュリティ性	高い	高い (情報漏えい防 止機能が必要)	高い	低い
テレワーク環境に おけるお勧め度	◎	○	△	×

SWANでのアクセス方法

こんな会社にお勧め

デスクトップアクセス	会社で利用しているPCを会社に置いたまま、リモートアクセス用のPCを従業員へ配布する。または従業員の自宅PCからアクセスする事を許可できる会社。
ウェブアプリアクセス	PCのデスクトップにアクセスしなくても、社内のウェブアプリにアクセスできれば、十分業務が可能なケース。

可能な限りリモートアクセス用のPCは会社より配布してください。

理由 1 : セキュリティ

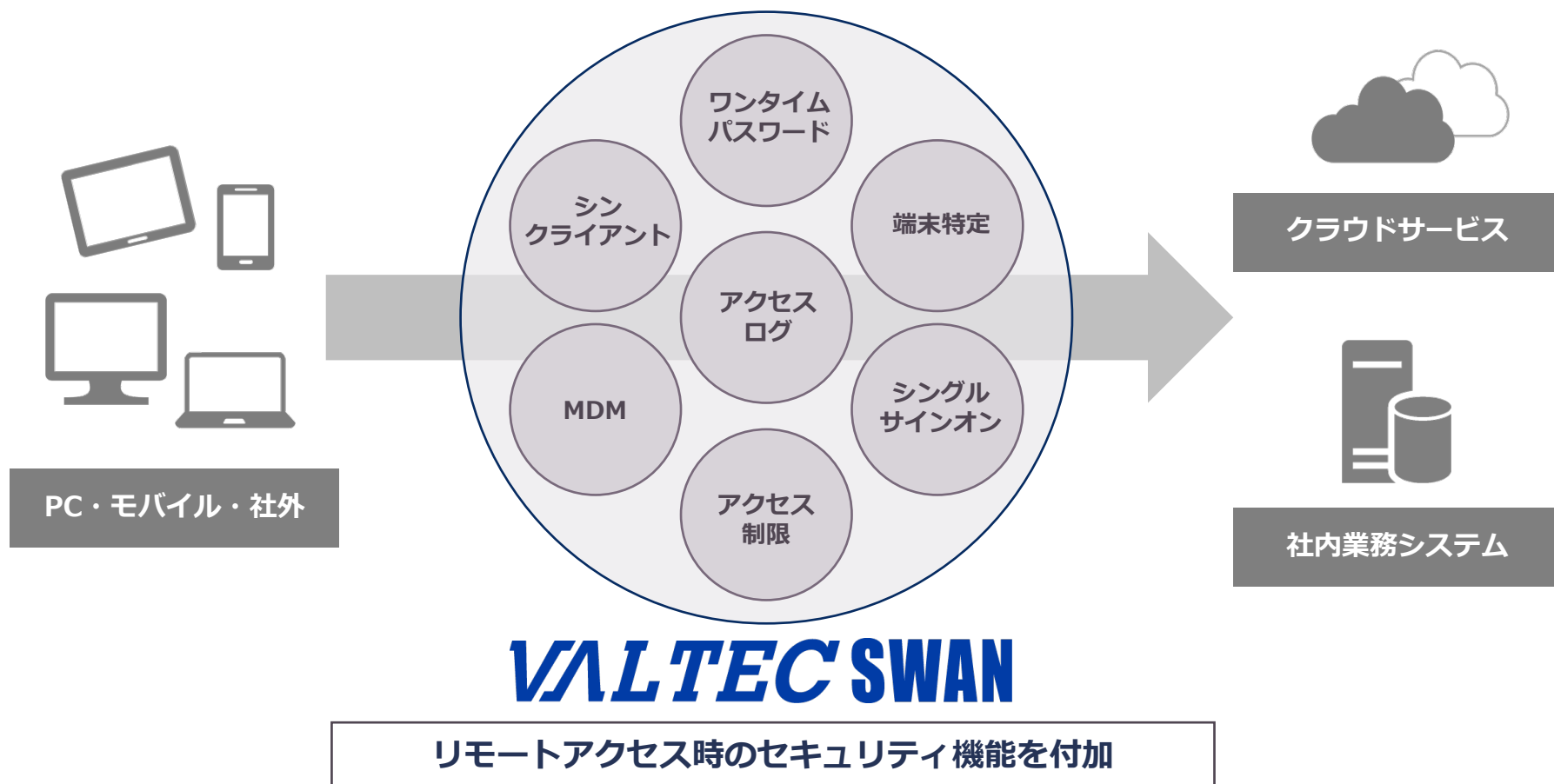
理由 2 : 問題解決が楽

● VALTEC SWANについて

VALTEC SWANは、弊社グループ会社のエリアビイジャパン株式会社が提供するSWANStorのVALTEC版パッケージです。

最新のセキュアリモートアクセスプラットフォーム

VALTEC SWANとは、クラウドサービスや社内業務システムにアクセスする際に必要となるさまざまなセキュリティ機能を提供する、セキュアリモートアクセスプラットフォームです。



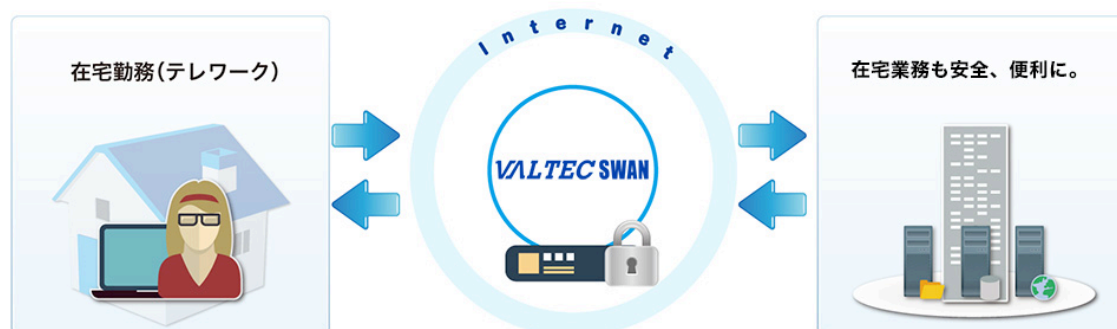
BCP対策

台風や地震災害、テロ等の緊急事態が発生した際、最低限事業を継続する際の通信網としてご利用いただけます。
リモートアクセス、テレワークの分野でご利用頂いているVALTEC SWANならBCP対策にも安心してご利用いただけます。



テレワーク

ワークライフバランスの実現やワークスタイルの変革が叫ばれる中、たとえ常時では無いにしろ在宅で仕事ができる環境を用意する事は企業戦略上重要になりつつあります。そんなテレワーク環境を構築する用途でも数多く導入されています。



1

簡単導入 & 安全運用

2

選べる豊富な
セキュリティオプション

3

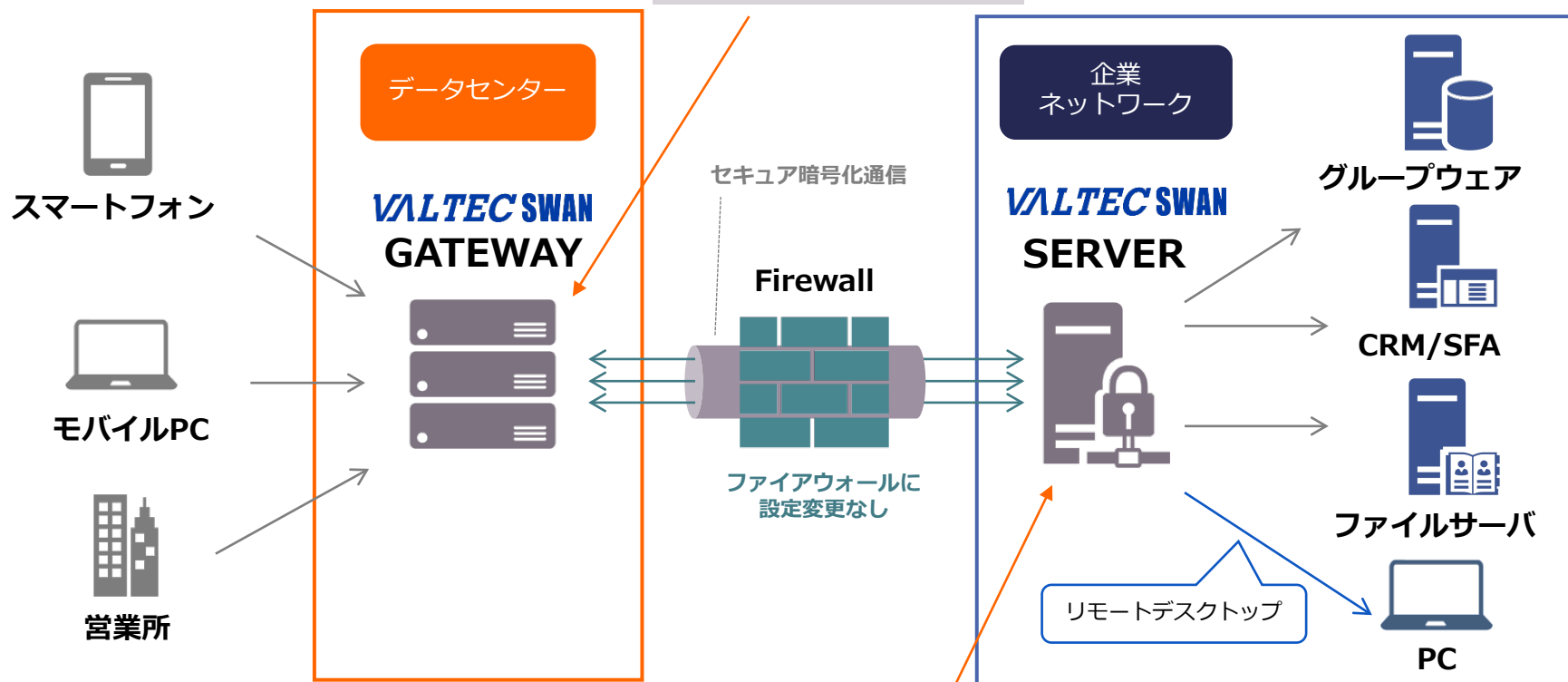
様々なアプリや端末に
対応できる汎用性

● 基本構成・利用方法

VALTEC SWAN の仕組み

常時安全を確立したリモートアクセス

VALTEC SWAN Gatewayは
24時間365日体制で監視運用。



ユーザ認証情報、アクセスコントロール、ログ情報等、
リモートアクセスに必要な全ての情報が格納された
VALTEC SWAN Serverはお客様がLAN上で管理。

SWANBrowser起動

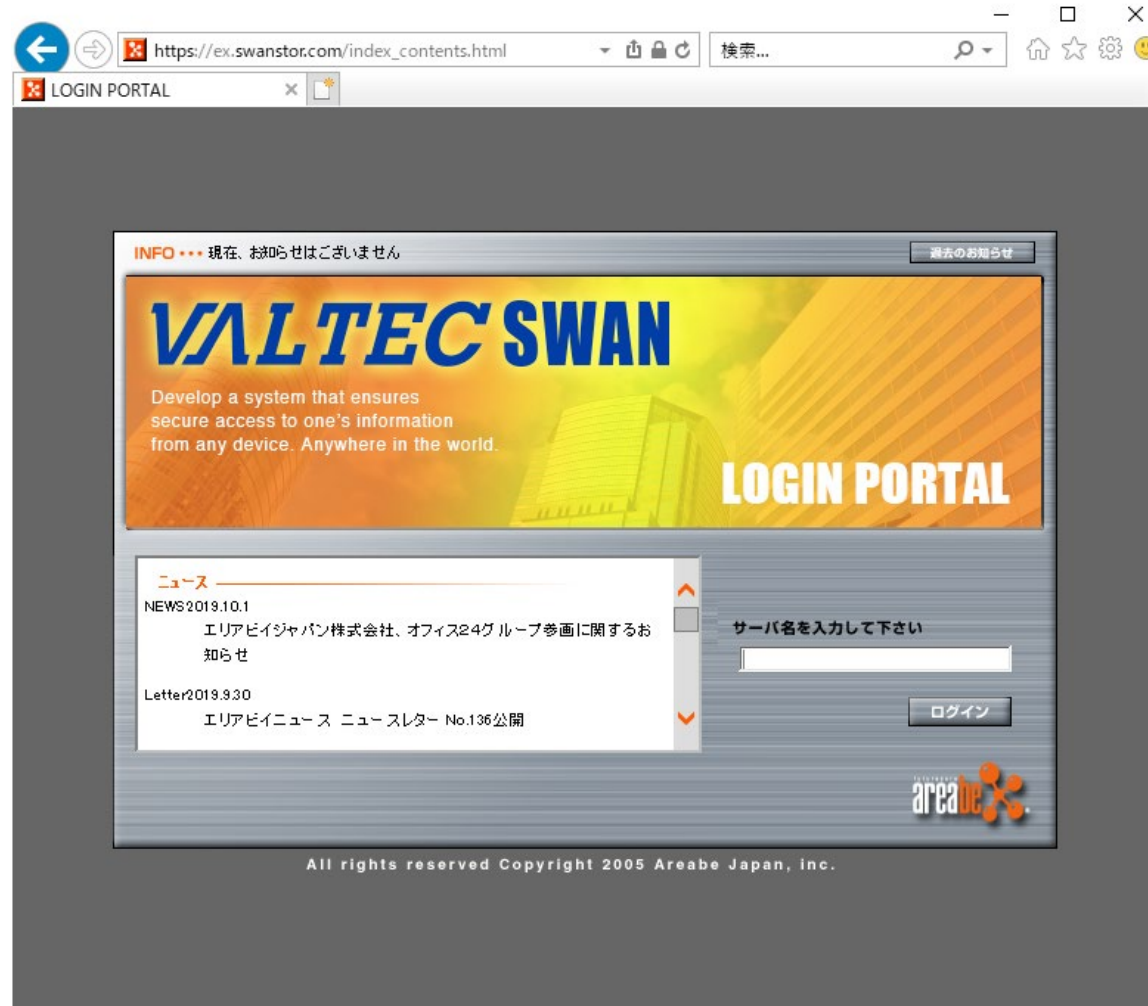
SWANBrowserを起動してSWANへアクセス



インストール完了後、スタートメニューにSWANBrowserのアイコンが登録されるので、クリックしてSWANへアクセスします。

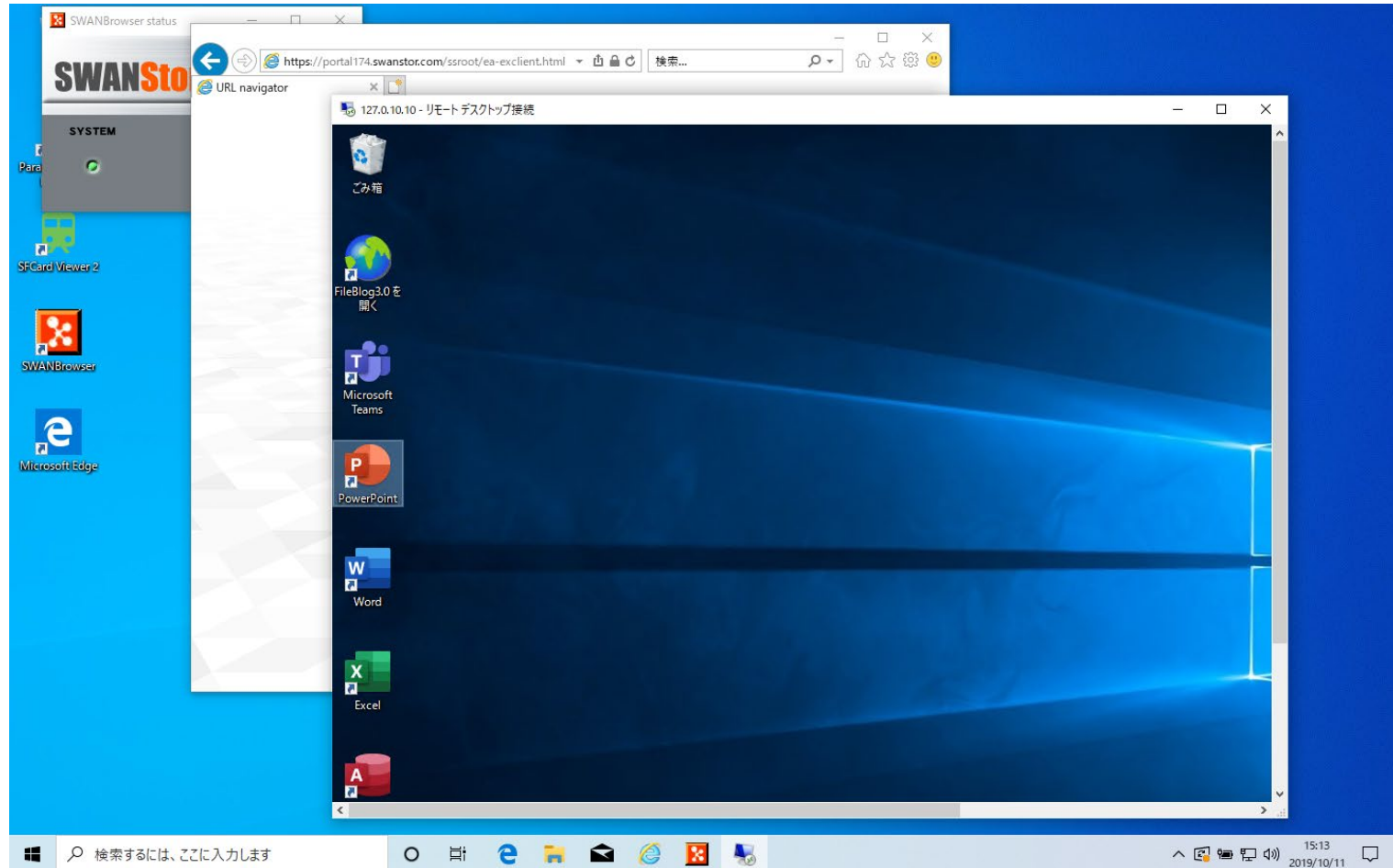
SWAN認証画面

認証情報を入力します



デスクトップアクセス

認証完了後、デスクトップへアクセスします



Webアクセス

認証完了後、Webアプリへアクセスします

The screenshot shows a Windows desktop environment. On the left, there is a sidebar with icons for 'SWANSto', 'SFCARD Viewer 2', 'SWANBrowser', and 'Microsoft Edge'. The main window is a web browser displaying a calendar for November 2019. The calendar shows dates 24, 25, 26, 27, and 28. Below the calendar, there is a table with task information.

件名	開始日	終了日	状況	優先度	説明
SWANStoのインストール	2019/11/17	2019/11/17	完了	中	swanstoの管理画面より、各PCにインストール済みであることを確認して
SWANStoのインストール	2019/11/18	2019/11/18	完了	中	
SWANStoのインストール	2019/11/20	2019/11/20	完了	中	
SWANStoのインストール	2019/11/20	2019/11/20	進行中	中	1. 8月20日(木)にPCのインストール作業が完了したことを確認し、5月/7月(金)までに最終確認を行い、配信メール作成。
SWANStoのインストール	2019/11/21	2019/11/21	完了	中	SWANSto 5/11実行

At the bottom of the browser window, there are sections for 'ToDo (未完了)' and 'ToDo (完了)'. The 'ToDo (未完了)' section shows a list of tasks with checkboxes and status indicators. The 'ToDo (完了)' section shows a list of completed tasks.

SWANはなぜ安全なのか？

通信は強固に暗号化されています

ファイアウォール内に大切な情報を格納

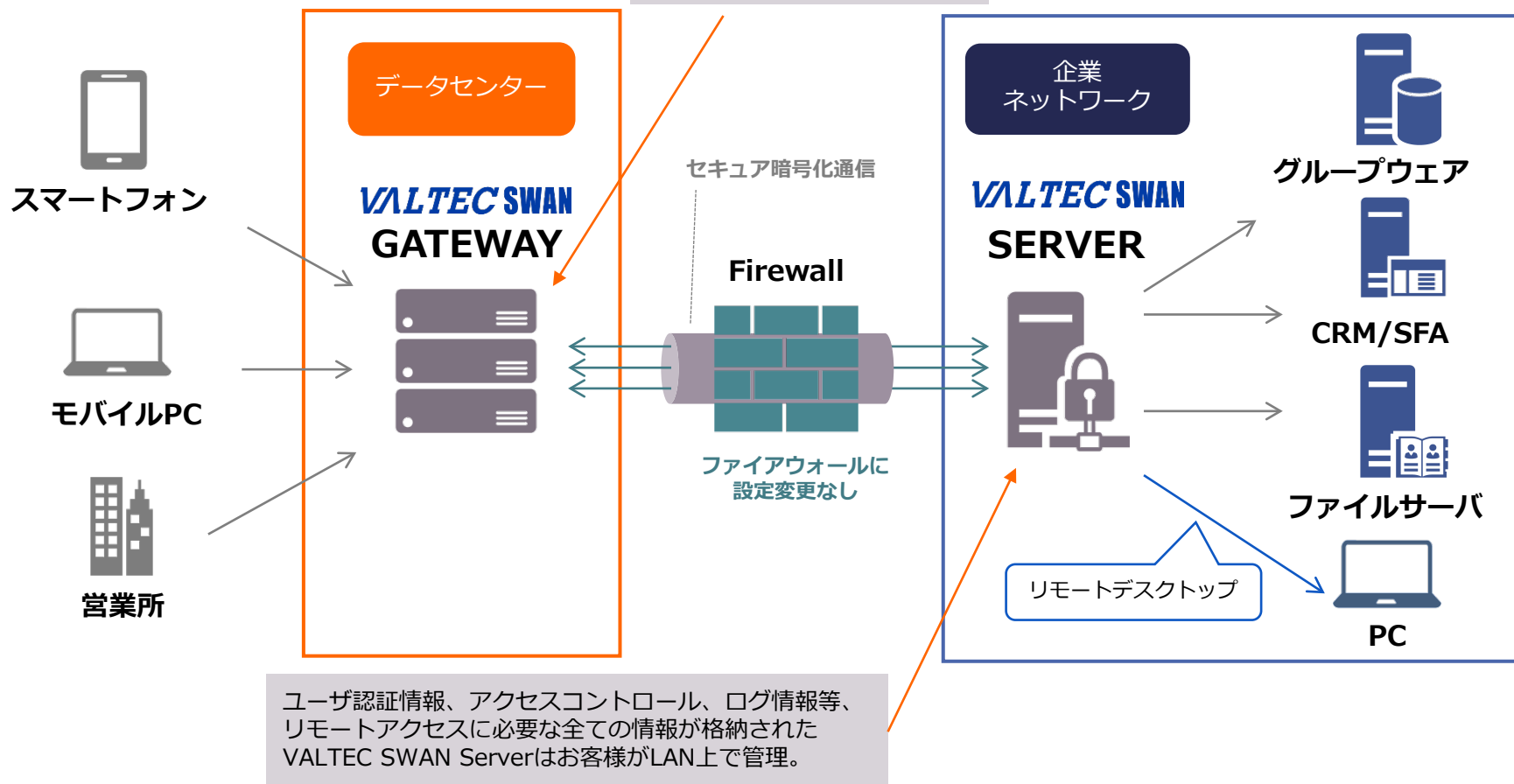
Gateway側には一切情報が残りません

セキュリティ機能により情報漏えいを防ぎます

VALTEC SWAN の仕組み

常時安全を確立したリモートアクセス

VALTEC SWAN Gatewayは
24時間365日体制で監視運用。

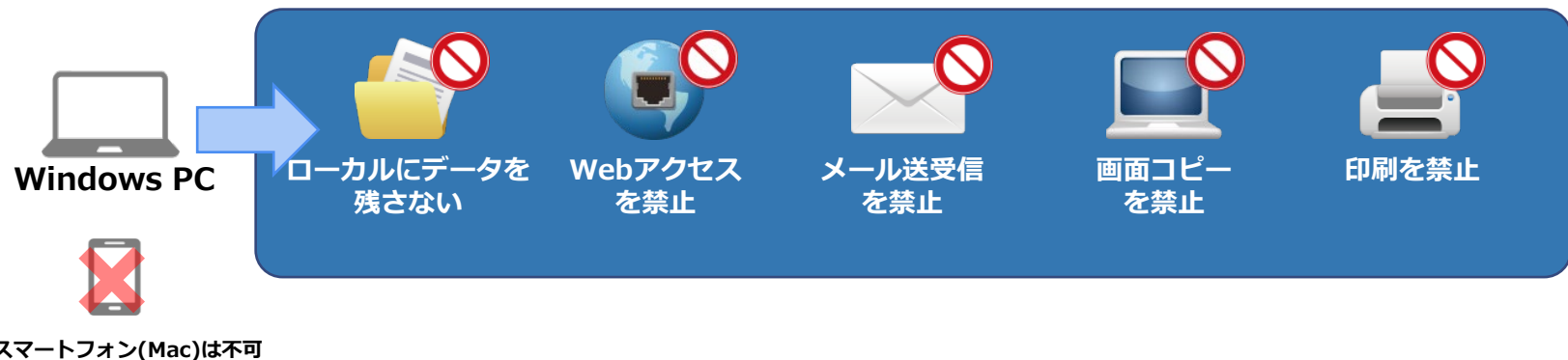


オンディマンドシンククライアント

手持ちPCを簡単シンククライアント化

「オンディマンドシンククライアント」は、機密情報の保護を目的として、保管された機密情報の漏洩を防止するための機能を有したセキュリティ対策ソフトウェアです。オンディマンドシンククライアントを利用することにより、機密情報の流出や持ち出しを防止することが可能となります。

オンディマンドシンククライアント機能



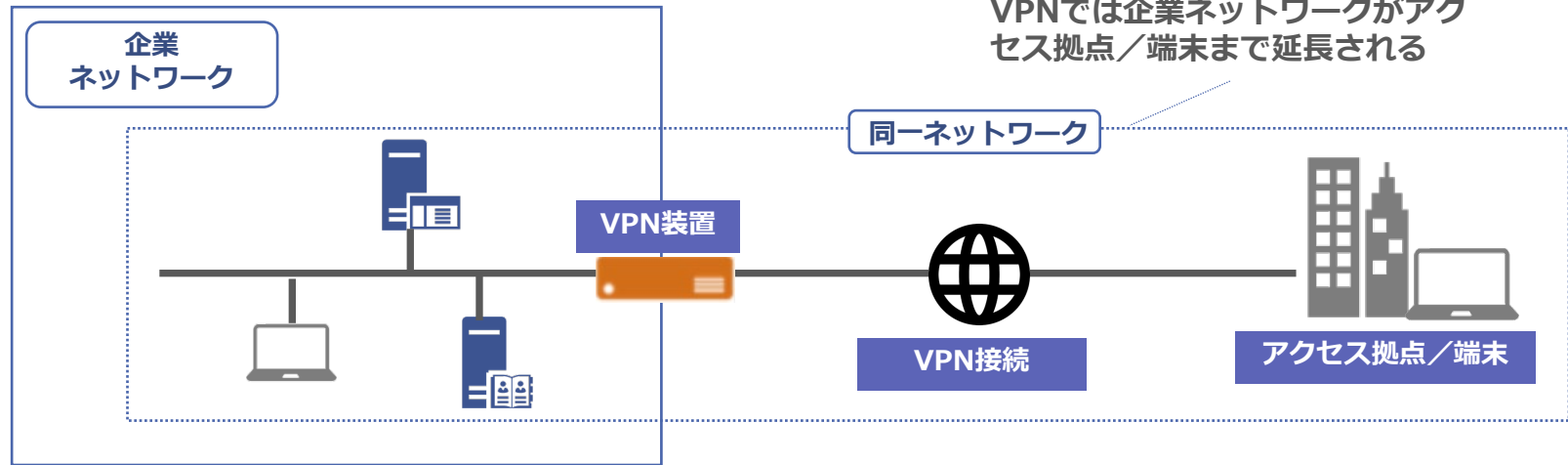
特徴

●高レベルセキュリティ
アプリケーション層での操作制御を実現！

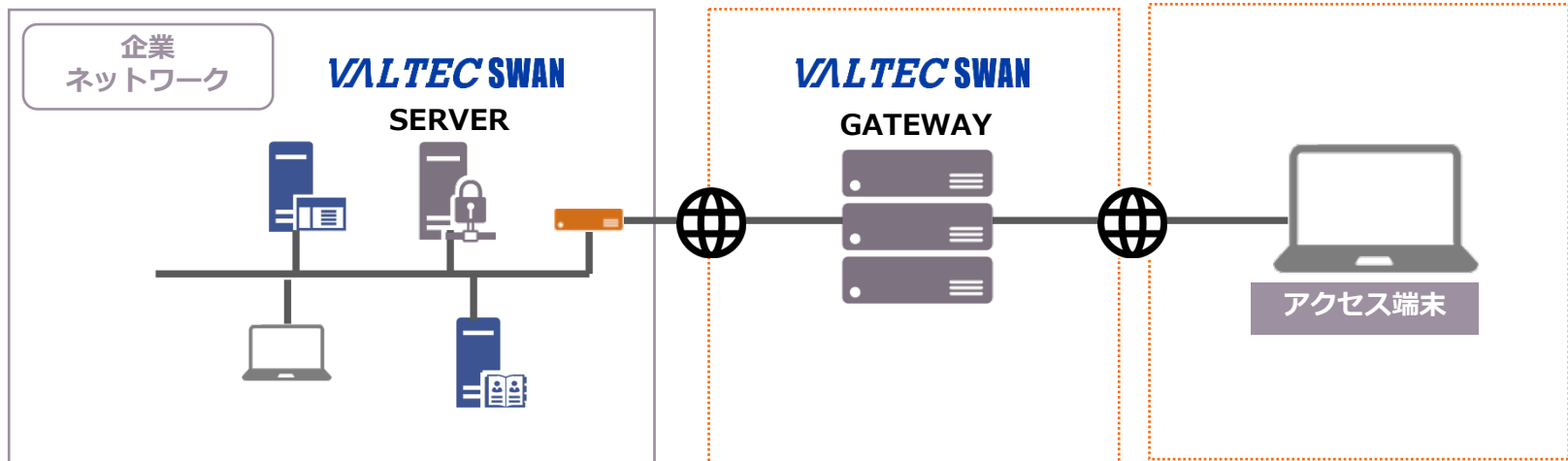
●手軽に導入可能
クライアントPCへの事前インストール不要！

VPNとの違い（概要）

VPNの場合



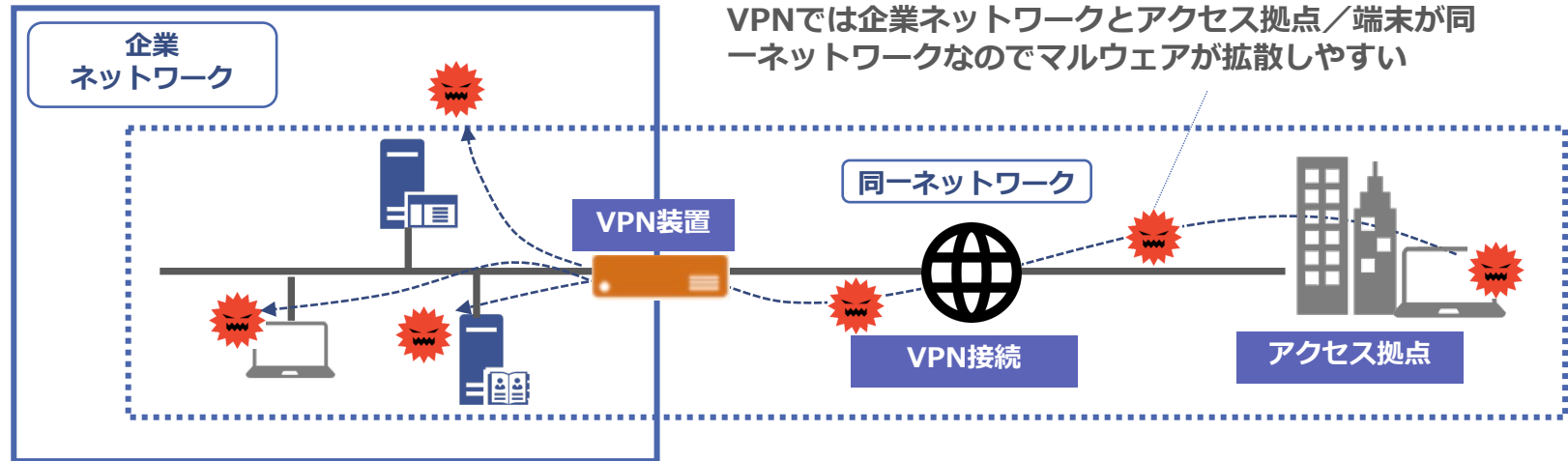
VALTEC SWANの場合



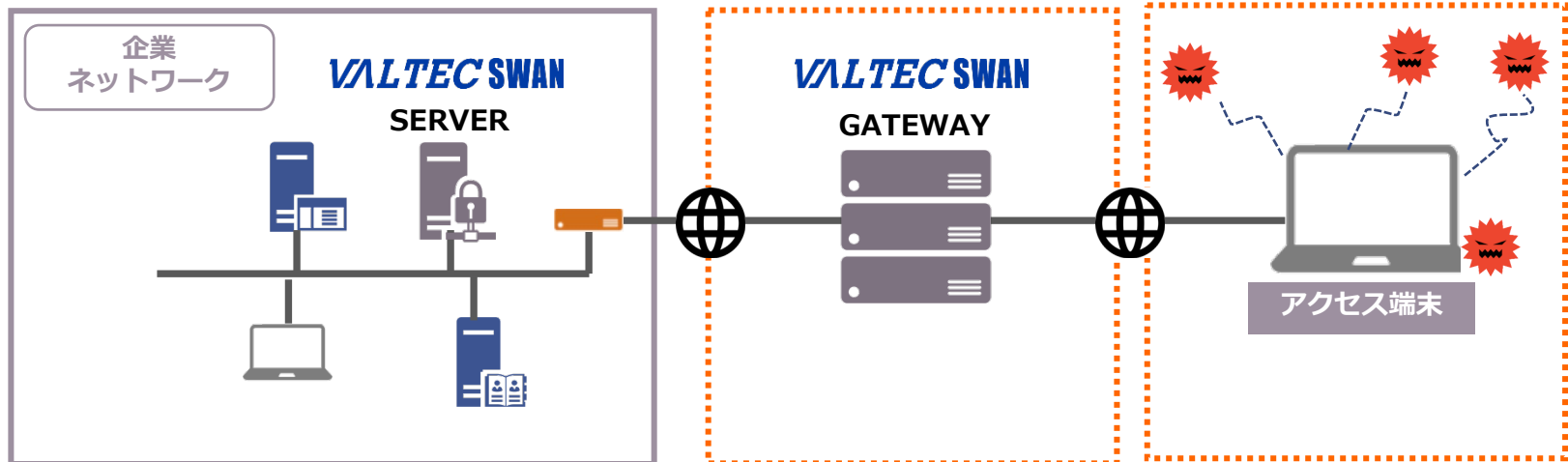
VALTEC SWANでは企業ネットワーク、VALTEC SWAN Gateway、アクセス端末がそれぞれ異なるネットワークに有る

VPNとの違い (マルウェア対策)

VPNの場合



VALTEC SWANの場合



VALTEC SWANでは企業ネットワーク、VALTEC SWAN Gateway、アクセス端末がそれぞれ異なるネットワークに有る

● 導入事例

＊要素技術SWANStorの事例です。

事例1

モノを動かす。心で動かす。



三井倉庫ホールディングス

三井倉庫ホールディングス株式会社 様



三井倉庫ホールディングス
株式会社
情報システム部
企画開発第4課
大河原邦彦 様



三井倉庫ホールディングス株式会社様では、海外拠点と日本の中で運用されるミッションクリティカルなシステムを支えるセキュリティインフラとして、SWANStor/SWANBox を採用いただきました。

事例2



 応用電機株式会社

応用電機株式会社 様



応用電機株式会社
情報システム室
池田悠馬 様



応用電機株式会社様では、社内のグループウェアやファイルサーバーおよび自社開発した決裁システムに対して移動中や客先などから場所を問わずにアクセスし、メール・スケジュール・図面等の確認や各種決裁業務を行うためのソリューションとして、SWANStor を採用いただきました。

事例3



大鵬薬品工業株式会社 様



大鵬薬品工業株式会社
情報システム部
福山昭彦 様



大鵬薬品工業株式会社様では、臨床試験のプロセスで得られた医薬品の副作用に関する情報を「安全性情報管理システム」に蓄積していますが、SWANStor を採用することで、その情報を世界中からセキュアに共有するシステムの構築を実現しました。

お客様の声 ①



某繊維メーカー様

SWANStorに注目したのはセキュリティレベルの高さと、小規模でのトライアル利用に対応できたことです。

通常のVPNと異なり、業務に必要な情報のみユーザーにアクセスさせる事ができるため、より安全なネットワークが構築できます。



某国際商社様



某ベンチャー企業様

SWANStorは会社の成長に伴うネットワーク構成の変更にも柔軟に対応できるソリューションである事がポイントでした。

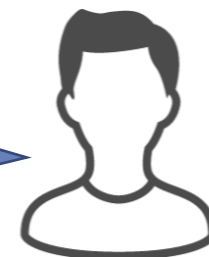
お客様の声 ②



利用開始までのリードタイムが短く、コロナ感染が広がる中、一番迅速に導入できそうなのがSWANでした。

某文書翻訳企業様

弊社では10年以上SWANを利用していますが、その間トラブルは皆無です。



某医薬品メーカー様



製品が優れている事は間違いありません。導入を決めた最後の「一押し」はテクニカルサポートの対応力でした。

某電子機器メーカー様

事例一覧

導入実績700社 出荷実績28,000本

東証一部上場企業

・総合化学品事業会社	従業員約6,000名	出張者、出向者がNotesサーバにアクセス
・建設会社	従業員約2,000名	国内外拠点からメール、文書管理へのリモートアクセス
・事務機器販売会社	従業員約1,000名	営業マン向けSFAシステムを携帯電話から利用
・試薬品製造メーカー	従業員約500名	国内外拠点から社内イントラネットへアクセス
・塗装機器製造メーカー	従業員約1,000名	営業マン向けグループウェアを携帯電話から利用
・厨房浴槽製品製造メーカー	従業員約2,500名	社員向けグループウェアへのリモートアクセス
・総合化学事業会社	従業員約1,500名	営業マン、出向者がNotesサーバにアクセス
・住宅リゾート開発会社	従業員約1,000名	社員向けグループウェアへのリモートアクセス
・大手ゲーム製作メーカー	従業員約1,000名	役職者がスケジュールを携帯電話からの利用
・工具機器販売会社	従業員約1,000名	社員向け社内ポータルへのリモートアクセス
・着色剤印刷機製造メーカー	従業員約1,500名	海外関連会社から生産管理システムへのアクセス
・大手物流運輸会社	従業員約40,000名	事業部単位でのNotesサーバ、基幹システムへのリモートアクセス
・大手電化製品製造メーカー	従業員約3,000名	パートナー向け販売促進システムへのアクセス（企業間通信）
・防犯防災製品製造メーカー	従業員約1,000名	フィールド作業員向けCRMツールへのリモートアクセス
・自動車部品メーカー	従業員約30,000名	出向社員がメール、Notesサーバにアクセス
・鉱山開発会社	従業員約500名	社員向けグループウェアへのリモートアクセス

その他上場企業

食品製造メーカー（Webメール、SFA）、研磨材製造メーカー（文書管理システム）、建設コンサルティング会社（グループウェア）、スポーツ用品販売会社（営業支援ツール）、機械建設資材専門商社（社内ポータル）、飲料品販売会社（営業日報）、駆動系部品メーカー（Notes）、インターネット広告事業会社（グループウェア）、半導体製造メーカー（生産管理システム）、化粧品卸売会社（営業支援）、断熱材販売会社（グループウェア）、コンピュータ部品製造メーカー（グループウェア）、自動車メーカー労働組合（文書管理）

金融関連業

生命保険会社（CRM）、不動産ファンド運営会社（営業支援ツール）、個人向け共済販売会社（顧客管理システム）

官公庁/自治体/協会

官公庁労働組合（社内ポータル）、不動産関連社団法人（不動産管理システム）、電機関連財団法人（文書管理システム）、全農関連電算センター（プロジェクト管理システム）、各県庁/市役所（勤怠システム、メール等）、九州地区教育委員会（グループウェア）

ご清聴ありがとうございました